

わずかに届かなかった夏 後輩へ託す思い

高

校野球県大会、西和賀高校は新球場きたぎんボーラルパークで久慈高校と対戦。

先発の2年生エース高下剣志は初回、2死からエラーとヒットで2点を奪われた。3回にも速球を長打され、犠飛なども絡め3点を与えた。

しかし、回が進むごとに調子を上げ、最速136キロの速球に変化球を織り交ぜた投球で5回裏は3者三振に抑える好投を見せた。

攻撃では、5回の表、1死から7番伊藤燐真が三塁打で好機を作ると、続く8番佐藤和則のスクイズで1点を奪った。その後、2死ながら9番佐藤彪磨の安打、1番高橋潤哉の二塁打と連打でさらに1点を追加した。7回にもスクイズで1点を追加し、2点差と追い上げるも、なかなか打線が繋がらず惜しくも試合終了となつた。

高橋潤哉主将は「練習してきたこと全てを出し切ることができなかった。だからこそ、負けたことが悔しい。来年は今回の悔しさを生かして絶対に勝つてほしい」と後輩へ思いを託した。



5回表、7番伊藤の三塁打を起点に2点を奪う



序盤に失点するも最後まで投げ抜いた先発の高下

▽県大会1回戦

西和賀	0 0 0 0 2 0 1 0 0	3
久 慈	2 0 3 0 0 0 0 X	5

(先発) 高下一 (捕) 佐藤和

試合時間 2時間2分

振 球	犠	盗	失	併	残	
11	0	2	0	3	0	8

ポジション	氏名	打 安 点
⑤	高橋	5 4 1
⑧	中里	5 1 0
⑦	藤原	4 0 0
①	高下	4 1 0
⑥	小田島	4 0 0
③	米澤	4 0 0
⑨	伊藤	4 2 0
②	佐藤和	3 0 1
④	佐藤彪	3 2 1



5回裏の守備を3者三振に抑え笑顔を見せる選手たち